



# こまくさ

教育目標～夢に向かって やさしく！かしこく！たくましく！

## 学校の様子から

11月17日

### 仙北市PR活動 4年：総合的な学習の時間

4年生は総合的な学習の時間に「仙北市の魅力」をPRするため、盛岡市肴町商店街へ出かけました。4年生らしく元気いっぱいに、仙北市の観光名所を紹介したり、本校の先輩が商品開発に携わった「あんべいいなチャーハン」を販売したりしました。さらに今年は、先日6年生が「県民の森」での間伐体験で持ち帰ったコースターも配布し、仙北市の豊かな自然を広くアピールしました。この活動を通して、子どもたちは地域の人々と交流する楽しさを体験し、伝える力や協働する力を育んでいます。仙北市のすばらしさや観光名所、特産品を紹介することで、情報を整理して分かりやすく伝える表現力が磨かれ、販売や配布の場面では責任感や主体性も培养されました。さらに、ふるさとの魅力を自ら発信する経験は、郷土への誇りや愛着を深める大切な機会とな



っています。本校では、このような学びを通して子どもたちが「ふるさと仙北市を愛し、地域の未来を担う力」を身につけていくことを期待しています。

11月18日

### 心のSOSの出し方教室：6年：保健体育

仙北市保健課が主催し、市内の各学校で実施されている「心のSOSの出し方教室」が、5校時に6年生の保健体育の授業として行われました。今回は、臨床心理士の先生（あきた自殺対策センター・NPO法人蜘蛛の糸所属）を講師にお迎えし、「心の健康について」というテーマで、悩みやストレスとの向き合い方についてご講演いただきました。

学年が上がるにつれて、家族や友だちに悩みを打ち明けることが難しく感じる場面も増えてきます。講演では、そうしたときにどう対処すればよいのか、また、困ったときに相談できる方法や相談機関についても、わかりやすく教えていただきました。児童たちは、自分の心と向き合う大切さを学び、安心して相談できる環境の大切さを感じる貴重な時間となりました。

